

NEWS RELEASE

全プロセス自社一貫建設体制「マスター・クラフト」が 2024年度グッドデザイン賞を受賞

この度、当社の連結子会社であります株式会社土屋ホーム（以下土屋ホーム）の全プロセス自社一貫建設体制「マスター・クラフト」が、2024年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しました。建設業界は度重なる法改正により住宅の高断熱化が加速しておりますが、その高度な設計性能をクリアするために必要な施工能力が追いつかず、住宅性能に差が生じることは否めません。合理的な分業化や施工技術者の育成不足で生じてきた住宅性能の不均一を是正し、高品質な住宅を担保するシステム体制が不可欠です。このたび受賞した「マスター・クラフト」は、大工の育成に始まり、高水準の住宅をお客様にお届けするまでの全プロセス自社一貫建設体制が評価されました。これからも私たちは、いつの時代もその時の最高の商品をお届けするという経営理念に基づき、技術革新を積み重ね、先進的な取り組みで真の住まいづくりを確立し、高水準の住宅を永続的にお客様にお届けしてまいります。

◆製品名称・製品概要

全プロセス自社一貫建設体制 マスター・クラフト

設計、構造計算、プレカット、施工にいたる全プロセスを一貫して土屋ホームのマスターチームが手掛け、ディテールを熟知したチームで最高水準の住まいを生み出す建設体制です。



◆受賞評価コメント

分業化が進む建設業界において、設計から施工に至るプロセスを一貫して行う建設体制をつくることによって、厳しい環境下においても住宅性能を担保している。また、自社で養成学校をつくることで、施工品質への理解を多角的に深めていること、卒業後も定期的な勉強会を実施していることなど、継続的に建設を支える環境づくりに取り組んでいる点を評価したい。

◆グッドデザイン賞とは

1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「Gマーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。

<https://www.gmark.org/>



背景

評価基準の限界と表層的な住宅性能

断熱等級や耐震等級などの評価基準は、住宅性能を完全に反映していないと考えます。基準を満たすことだけに焦点を当てることで、実際の快適性や耐久性が見逃されてしまう可能性を危惧しています。土屋ホームは50年以上にわたり、北海道の厳しい環境で高断熱住宅をつくり続けてきました。この経験から、本来の住宅性能が日常生活にどれだけ影響を与えるかを深く理解しています。今、環境に配慮し持続可能で快適な居住空間の重要性が増しています。土屋ホームは、単に基準を満たすだけでなく、真に信頼できる住宅性能の実現を追求する必要があると考えます。

経緯

50年以上の経験・実績を積み重ね、高性能住宅を持続的に提供

1984 (昭和59)年



全国第1位
建設大臣賞

環境が厳しい北国における住宅性能の重要性を痛感し、高断熱・高气密・省エネ住宅の技術が高く評価されました。

1990 (平成2)年



自社
プレカット工場建設

一貫建設体制の一步となる自社工場を建設。安定供給と性能の一元化を図り、工場はISO9001の認証を取得しています。

1991 (平成3)年



土屋アーキテクチャ
カレッジ開校

設計意図を正確に反映するために、高度な技術を習得したプロフェッショナルな人材を育成しています。

2022 (令和4)年



2022年度
省エネ大賞最高賞

「CARDINAL HOUSE BES-T019(ベストゼロワン・ナイン)」が2022年度省エネ大賞 製品・ビジネスモデル部門最高賞「経済産業大臣賞 (ZEB・ZEH分野)」を受賞。

2023 (令和5)年



2023年度
グッドデザイン賞

「ワクワク」する「未来」という切り口からデザインした規格住宅「LIZNAS AND SELECT」が受賞。

GOOD DESIGN
AWARD 2023

構築

責任を担う人材と技術チームが確かな品質を実現

GOOD DESIGN
AWARD 2024

全プロセス自社一貫建設体制

Master Craft

マスター・クラフト

真に信頼できる住宅を追求する建設体制

設計

全棟統一ルールに基づき、唯一のデザインとディテールを融合し、快適な住環境を提供。

施工

自社工場での高精度プレカットと自社育成の大工による施工で、高性能の住宅を実現。

品質

現場のショールーム化と全棟気密測定で、施工透明性を確保して品質への信頼性を向上。

豊かさの人生を創造する
土屋ホーム

全技術者で高性能住宅のディテールを追求



Master Team

マスター・チーム



設計

全棟 断熱性能設計

全技術者で作り上げた社内構造
ルール・性能設計ルールに基づき、
意匠と性能を融合させる。



構造設計

全棟 許容応力度計算

設計が作成した図面を基に意匠
設計の整合と許容応力度計算を実施。
意匠と強さを確立する。



プレカット設計

構造計算・ ディテールとの照合

プレカット図と許容応力度計算・
ディテールとの照合を行い、意匠と
断熱性能、構造性能との整合を行う。



プレカット加工

自社工場 プレカット

構造材の発注からプレカットまで
社内で一元管理することで、安定供給
と性能の一定化を実現。



工事管理

全棟 気密測定

全棟で気密測定を行い施工結果を
数値化。これにより、気密性と施工
品質の高い信頼性を証明。



大工

カレッジ育成の技術と 現場ショールーム化

自社育成大工によるディテールを
熟知した施工精度と、信頼されるク
リーンな施工環境を実現。

省エネ大賞 2022 受賞

許容応力度計算実施率 (2024年)

気密測定平均値 (過去5年・計1,000棟)



2022年度
省エネ大賞
(製品・ビジネスモデル部門)
UA値 **0.19** W/㎡・K

99.45%

C値 **0.4** cm³/m³